

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ど〜なっつNeo (単位2・ど〜なっつグループ)				
○保護者評価実施期間	2025年 11月 4日		～	2025年 12月 19日	
○保護者評価有効回答数	対象者数	19名	回答者数	15名	回答率 78.9%
○従業者評価実施期間	2025年 11月 21日		～	2025年 12月 19日	
○従業者評価有効回答数	対象者数	7名	回答者数	7名	回答率 100.0%
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 20日				

★分析結果

	事業所の強みだと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	更に充実を図るための取組等
1	子どもたちが楽しく遊ぶ中で発達にあった様々な経験が積めるように療育内容を工夫しています。	人とのかかわりや集団活動参加に困り感があるお子様が多いので、小集団の活動をメインに、その中で「大丈夫だった」「楽しかった」「できた」を得られるように意識しています。	わかりやすい声かけはもちろん、これからも振り返りの時間等を設け子供たちが自分の素敵な姿を実感できる時間を大切にしていきます。
2	保護者と一緒に子育てに取り組んでいます。	ご自宅や学校でも様子を共有し、その時々での発達や状況にあったかかわりをお伝えできるようにしています。	これからお父さん・お母さんとたくさんお話をしながら一緒にお子様の支援を考え、提供していきます。

	事業所の弱みだと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	個別活動への取り組み	自由遊びや個別時間の工夫が必要	目指している姿に対してのアセスメントをより丁寧に行い、スモールステップで安心して楽しく取り組めるような工夫を継続していきます。
2			

事業所職員からの意見・アイデア等

●事業の強みや、今後強化・発展できると思うこと

- ・ きらめき等各他部門との連携ができています。
- ・ 幼児から成人までの利用者がいるのが事業の強みだと思います。
- ・ 支援環境の整理や清掃に関しては大きく改善できたと思う。職員配置もパート職員を含め手厚く配置できていると思う。小集団で過ごすなかでの成功経験の積み重ねを狙いとした支援はできていると思う。今後はそれを保護者にもっと伝えていけるようにし支援への理解を深めたいと思う。
- ・ 多職種が連携して取り組んでいる。

●工夫していることや意識的に行っている取組等

- ・ 研修等勉強機会がある
- ・ 事業内で職員の研修がある。
- ・ 振り返りでは改善すべきことはもちろんだが、子どもたちひとりひとりの頑張っている姿や成長したところなどを伝え合うようにしている。また、目的（打合せ）→支援→結果→確認→次へを意識するようにしている。
- ・ 保護者にお子さんの様子を教えてもらうようにしている。それをもとにした支援でうまくいった事例が増えている。

●事業の更なる充実を図るための改善案等

- ・ 発達支援についての学びを深めより良い支援ができるようにしたい。

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス ど〜なっつNeo (単位2)

公表日 2026年3月2日(月)

利用児童数 19名

回答数 15名

		はい	どちらとも言えない	いいえ	知らない	ご意見
環境・体制整備	1	15	0	0	0	最初だけでは無く、途中からの職員の顔と名前が一致出来ないのが保護者には写真付きの紹介があれば安心出来ると思います。送迎時以外で声を掛けて頂いても認識出来なくて困った事が有ります。
	2	13	2	0	0	
	3	14	1	0	0	
	4	14	1	0	0	
適切な支援の提供	5	13	2	0	0	
	6	14	1	0	0	
	7	13	2	0	0	
	8	14	1	0	0	

		はい	どちらとも言えない	いいえ	知らない	ご意見
9	事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。※4：事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。	12	3	0	0	
10	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。	0	2	7	6	

		はい	どちらとも言えない	いいえ	知らない	ご意見
保護者への説明等	11 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14	1	0	0	急な対応にも快く快諾してくださり、とても助かっています。
	12 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14	1	0	0	
	13 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 ※5; 保護者が子どもの障害の特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、子どもの行動変容することを目標とします。	10	1	2	2	
	14 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	13	2	0	0	
	15 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	1	0	0	
	16 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	1	0	0	
	17 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	3	7	3	
	18 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11	2	1	1	
	19 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13	1	1	0	
	20 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10	2	2	1	
21 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13	2	0	0		

		はい	どちらとも言えない	いいえ	知らない	ご意見
非常時等の対応	22 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	3	0	1	緊急時の避難場所の案内等周知が、あればいいと思います。
	23 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	3	0	3	
	24 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12	2	0	1	
	25 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10	3	1	1	
満足度	26 こどもは安心感をもって通所していますか。	15	0	0	0	嫌がらずに通えてる事が何よりも1番で学校のお友達との交流や職員の皆さんを信頼しているんだと思います。 子供が楽しそうに余暇活動してると思います。 同じ学校のお友達も利用しているので学校が終わった後も一緒に過ごせるのが良いです。
	27 こどもは通所を楽しみにしていますか。	15	0	0	0	
	28 事業所の支援に満足していますか。	14	1	0	0	

お子さまの発達や子育てのことで、同じようなお悩みがある方がいた場合、当事業を紹介したいと思いますか？

4.6点 /6点満点

事業所自己評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス ど〜なっつNeo (単位2・ど〜なっつグループ)

公表日 2026年3月2日(月)

		はい	いいえ	工夫していることなど
環境・ 体制 整備	1	7	0	衛生管理・物品庫管理が改善された。
	2	7	0	必要に応じて子どもが個室を利用できるような環境が工夫されている。
	3	7	0	子どもたちの様子に合わせて、3つある個室を工夫して使用している。
	4	7	0	
	5	7	0	
業務 改善	6	7	0	ミーティング時間が増え振り返り改善点の話す時間が増えた
	7	7	0	毎日の療育を職員同士で振り返る時間があり、業務の改善につなげている。
	8	7	0	毎日業務後に振り返りの機会を設けている。
	9	7	0	
適切 な 支 援	10	7	0	アセスメント・支援計画書内容を確認する機会を増やすよう工夫された。
	11	7	0	子ども一人一人に応じて声掛けを変えたり、活動が固定化されないように職員同士で話し合い活動の案を計画している。
	12	7	0	毎日振り返りをし次の支援につなげることを大切にしている。
	13	7	0	
	14	7	0	
	15	7	0	

		はい	いいえ	工夫していることなど	
支援の提供	16	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	
	17	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	
	18	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	
	19	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	
	20	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	
	21	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	
	22	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	
	23	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	7	0	
	24	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	
関係機関や保護者との連携	25	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	毎年七夕時期えみなさんに訪問していたが今期は活動が出来なかった点が要改善
	26	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	地域の子どもたちとの交流について今年度は取り組めなかったため、子供たちや保護者のニーズを確認して改善していきたい。
	27	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	
	28	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	0	
	29	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	0	
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	1	
	31	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	5	
	32	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7	0	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	

		はい	いいえ	工夫していることなど
	34	7	0	
保護者への説明等	35	7	0	送迎時に保護者より聞いた話などはミーティングで報告、保護者に連絡したことも共有している。
	36	7	0	保護者に分かりやすく伝わりやすいように懇談の際に説明をしている。
	37	7	0	保護者間の交流についての希望がない。発達支援の研修会など目的を持った集まりなどがあれば希望があるのかもしれない。次年度は改善していきたい。
	38	7	0	
	39	5	2	
	40	7	0	
	41	7	0	
	42	7	0	
	43	7	0	
	44	7	0	
非常時等の	45	7	0	マニュアルが策定されており、緊急時に備えた訓練をしている。
	46	7	0	ヒヤリハットは共有できるように口頭報告のほかに書類を回覧して職員全体で共有している。
	47	7	0	災害時などの時にどう対応するか保護者に口頭説明しかできていなかったと思う。お便りなどでもっと周知すべきだと思う。
	48	7	0	
	49	7	0	

		はい	いいえ	工夫していることなど
対応	50	6	1	
	51	7	0	